

2020年10月 日

報道機関 各位

新潟大学

新品種『コシヒカリ新潟大学 NU1 号』 暑さに強いことを実証した実験結果を報告

新潟大学・刈羽村先端農業バイオ研究センターの研究グループ（農学部・三ツ井敏明教授ら）は、高温・高 CO2耐性を有する新品種『コシヒカリ新潟大学 NU1号』の開発に成功しました。

近年の温暖化は最も深刻な環境問題の一つです。平成 22 年そして令和に入ってから各所で猛暑やフェーン現象による乾燥した熱風に見舞われ、高温障害により一等米比率は大きく低下しました。新潟県が生産してきた最高級の良食味を呈するコシヒカリを将来にわたり安定的に生産し消費者に届けるため、高温環境下でも収量や品質が低下しないイネ新品種の開発が強く求められています。

高温被害を軽減することを目的として、暑さに負けないコシヒカリ新潟大学 NU1号を開発・品種登録(第27856号)し、今年度、栽培特性評価を目的として刈羽村農家の圃場における実験により、暑さに強い品種であることを実証しました。

つきましては、今年度実施した実験結果について、下記のとおり報道機関の皆さまにご説明する機会を設けますので、ぜひご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

—記者会見の詳細—

1. 日 時： 2020年10月29日（木）11時～（約1時間）
2. 場 所： 新潟大学駅南キャンパスときめいと
（新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラカー1・2階）
3. 出席者： ・新潟大学自然科学系農学部
中 田 誠 農学部長・教授
三ツ井 敏 明 教授
・刈羽村 品 田 宏 夫 村長（オンラインで出席予定）
4. 注意事項： **COVID-19 感染拡大防止の観点から以下の対策を実施します。**
(1)会場の定員の都合上、1社3名まで先着25名の事前申し込み制とし、予約なしのご入場はお断りいたします。
(2)記者会見の出席者を管理するため、当日、受付で名刺をいただきます。
(3)当日はマスクを着用いただき、入口での検温及び手指の消毒を行います。37.5℃以上の発熱、体調がすぐれない方、2週間以内に海外渡航歴がある方、新潟県外に在住の方のご来場はお断りいたします。
5. お申込み： 下記の E-mail アドレスにお申し込みください。メール本文に、①貴社名、②参加人数、②申込者の氏名・電話番号・メールアドレスを記載ください。
【お申込み先 E-mail】 ※事前申し込み必須。当日出席不可。
新潟大学研究企画推進部産学連携課 onestop@adm.niigata-u.ac.jp

<本件に関するお問い合わせ>

新潟大学 研究企画推進部産学連携課（担当：橋本、上松、勝見、土田）
Tel：025-262-7554 E-mail：onestop@adm.niigata-u.ac.jp